

## 1 議 事 日 程

[平成31年太宰府市議会 予算特別委員会]

平成31年2月21日

午後 1 時 00 分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第32号 平成31年度太宰府市一般会計予算について  
日程第2 議案第33号 平成31年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について  
日程第3 議案第34号 平成31年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について  
日程第4 議案第35号 平成31年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について  
日程第5 議案第36号 平成31年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について  
日程第6 議案第37号 平成31年度太宰府市水道事業会計予算について  
日程第7 議案第38号 平成31年度太宰府市下水道事業会計予算について

## 2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	門田直樹	議員	副委員長	神武綾	議員
委員	柳原荘一郎	議員	委員	宮原伸一	議員
”	船越隆之	議員	”	徳永洋介	議員
”	笠利毅	議員	”	堺剛	議員
”	入江寿	議員	”	木村彰人	議員
”	陶山良尚	議員	”	小畠真由美	議員
”	上疆	議員	”	原田久美子	議員
”	長谷川公成	議員	”	藤井雅之	議員
”	村山弘行	議員	”	橋本健	議員

## 3 欠席委員は次のとおりである

なし

## 4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（19名）

市長	楠田大蔵	副市長	清水圭輔
教育長	樋田京子	総務部長	石田宏二
市民生活部長	友田浩	総務部理事	原口信行
都市整備部長	井浦真須己	健康福祉部長兼 福祉事務所長	濱本泰裕
観光経済部長	藤田彰	教育部長	緒方扶美
教育部理事	江口尋信	総務課長併 選管書記長	田中縁
経営企画課長	高原清	人権政策課長兼 人権センター所長	寺崎嘉典
高齢者支援課長	川崎純一	国保年金課長	山浦剛志
社会教育課長	中山和彦	上下水道課長	佐藤政吾
監査委員事務局長	福嶋浩		

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会議務局長 阿部 宏 亮

議事課長 花 田 善 祐

書 記 高 原 真 理 子

開会 午後1時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） 本会議お疲れさまでした。

ただいまから予算特別委員会を開会します。

本日の予算特別委員会は、各会計の概要説明とし、各委員からの質疑は3月13日、14日及び15日に行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第32号 平成31年度太宰府市一般会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第1、議案第32号「平成31年度太宰府市一般会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（石田宏二） それでは、議案第32号「平成31年度太宰府市一般会計予算について」、既に配付をいたしておりますこの当初予算説明資料に沿ってご説明をさせていただきます。

まず、1ページをお開きください。

ここに予算総括表と、下段に平成27年度から5年間の当初予算額の推移をグラフとして載せております。

一番上の一般会計、網かけの部分でございますが、平成31年度の一般会計予算総額は244億2,623万円となっております。前年度の市長就任後の6月補正後、いわゆる肉づけ予算後の額と比較いたしますと4億6,833万7,000円の増額、率でいいますと2.0%の増となっております。

これ以下は、特別会計また企業会計となっておりますので、後ほど各担当部長からご説明をさせていただきます。

次に、2ページをお開きください。

2ページに歳入の款別内訳を載せております。

まず、1款市税でございますが、市税全体といたしましては総額82億9,235万9,000円を計上いたしており、前年度と比較いたしますと1億8,283万2,000円、2.3%の増となっております。

市税の内訳につきましては3ページに載せておりますけれども、国の地方財政対策でも示されておりますように、景気回復の兆しもあり、個人市民税で前年度に比べ9,710万5,000円、2.7%の増、法人市民税で前年度に比べ3,170万3,000円、7.6%の増、固定資産税で前年度に比べ3,449万5,000円、1.1%の増を見込んでおります。

また、軽自動車税につきましても、税制改正の影響もありまして754万9,000円、5.7%の増を見込んでおります。

次に、2ページに戻っていただきまして、6款地方消費税交付金でございます。地方消費税

交付金につきましては、国の地方財政対策を勘案いたしまして算定をいたしておりますが、今年10月に実施をされます消費税率改定の影響もございまして、前年度と比較し7,000万円、6.0%の増を見込んでおります。

また、消費税率改定により10月以降廃止をされます8款自動車取得税交付金につきましては、3,200万円、51.6%の減、合わせて自動車取得税交付金にかわって創設をされます9款環境性能割交付金につきましては2,200万円を見込んでおります。

次に、11款地方交付税でございますが、平成30年度の決算見込み額をもとに算出した結果、地方交付税全体として2億5,700万円、7.3%の増で見込んでいます。

次に、13款分担金及び負担金でございますが、前年度から1億328万3,000円、20.6%の増となっています。これは消費税率改定の影響もございまして、宅地等の建築増加が予想され、原因者が負担する埋蔵文化財発掘調査費負担金が増加する見込みであることが主な要因となっております。

次に、17款財産収入でございますが、前年度から3,325万9,000円、54.2%の減となっております。これは、いきいき情報センターにテナントとして入っておりましたマミーズが今年4月末で撤退することで家賃収入が大きく減少することが主な要因となっております。

次に、21款諸収入でございますが、前年度から1億8,164万1,000円、49.6%の減となっております。これは、国の社会資本整備総合交付金を活用してJR市の上踏切の改良事業を行っておりますが、前年度は旧シルバー人材センターの移転補償金を計上していたことが減少した主な要因となっております。

次に、22款市債でございますが、前年度から8,780万円、4.5%の減となっております。これは、地方交付税の財源不足を補填する臨時財政対策債におきまして、国の地方財政対策では前年度比18.3%の減と示されておりますが、地方交付税との調整の結果、1億400万円、11.2%減としたことが主な要因となっております。

続きまして、4ページをお開きください。

4ページには、ただいまご説明を申し上げました数字を自主財源、依存財源に分けまして、その内訳を示しております。

自主財源の小計の欄でございますけれども、自主財源につきましては、財産収入、諸収入は減となりましたが、市税、分担金及び負担金の増などに伴い、前年度から1億8,915万8,000円の増となっております。

また、依存財源の小計の欄でございますが、依存財源につきましては、国庫支出金、市債が減となったものの、地方交付税が増額となったことにより、前年度から2億7,917万9,000円の増となっております。

次に、歳出のご説明をさせていただきます。

5ページをごらんください。

5ページには、歳出の目的別内訳を載せております。前年度比較で増減額の大きなものをご

説明いたします。

民生費につきましては、待機児童の解消として、保育定員の拡充や働き方改革に伴う保育士の処遇改善の影響もございまして、私立保育所保育費用委託料が増となったことや、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金や国民健康保険事業特別会計繰出金が増となったことなどから、2億2,834万円、2.2%の増となっております。

次に、4款衛生費につきましては、福岡都市圏南部環境事業組合負担金が増となったことなどから、1億7,164万2,000円、10.8%の増となっております。

次に、6款農林水産業費につきましては、前年度補助事業であったため池工事の設計監理等委託料や荒廃森林整備作業委託料を計上いたしておりましたが、その分が減となったことなどから、6,542万5,000円、37.7%の減となっております。

次に、8款土木費につきましては、国の社会資本整備総合交付金を活用した市内道路改良工事費や道路改良工事に伴う建物移転補償費が減となったことで2億3,534万3,000円、11.8%の減となっております。

次に、10款教育費につきましては、太宰府西中の外壁防水改修工事や太宰府東中トイレ改修工事による増のほか、原因者が負担する埋蔵文化財発掘調査費負担金が増したことから、また国の新学習指導要領に基づき小・中学校のICT支援業務の充実などから、4億4,172万8,000円、15.0%の増となっております。

次に、6ページをお開きください。

6ページには、歳出の性質別内訳を載せております。

一番上が義務的経費となります。このうち人件費については、退職手当組合負担金の減によりまして3,431万5,000円、1.1%の減となっております。

また、扶助費につきましては、私立保育所保育費用委託料や介護訓練等給付費などの増によりまして7,645万6,000円、1.1%の増となっております。

次に、消費的経費でございますが、物件費につきましては、原因者が負担する埋蔵文化財発掘調査費負担金が増したことから、ふるさと納税関連業務委託料の増などにより2億3,866万1,000円、6.5%の増となっております。

次に、投資的経費でございますが、普通建設事業費につきましては、国の社会資本整備総合交付金を活用した市内道路改良工事費や道路改良工事に伴う建物移転補償費が減となったことで3,868万2,000円、1.6%の減となっております。

最後に、その他のところになりますが、繰出金につきましては、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金や国民健康保険事業特別会計繰出金などが増となったことから、1億4,980万円、6.5%の増、積立金については、公共施設整備基金へ積み立てしておりましたマミーズの家賃収入が大きく減少することで3,033万8,000円、23.7%の減となっているところでございます。

簡単でございますが、歳出については以上でございます。

なお、これ以降、7ページから15ページまでは、施政方針に掲げた7つのプラン別の主な事業について、その事業内容等を掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、私からの説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第33号 平成31年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第2、議案第33号「平成31年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（友田 浩） それでは、議案第33号「平成31年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

予算書につきましては、平成31年度予算書の247ページから281ページでございます。

国民健康保険制度につきましては、平成30年4月1日から、市町村と都道府県が共同運営を行う新制度へ移行しております。

それでは、歳入歳出予算事項別明細書で概要の説明をさせていただきます。

予算書の251ページをお開きください。

歳入歳出予算総額は72億1,337万5,000円となりまして、前年度当初予算と比較いたしますと1億3,675万2,000円、率にいたしますと1.9%の増となっております。

歳入の主なものにつきましてご説明をいたします。

1款国民健康保険税につきましては、平成30年度からの納付金制度の導入に伴う負担緩和措置が平成31年度も引き続き受けられることや被保険者数の減少などから、前年度比6,730万2,000円、率にいたしますと4.7%減の13億6,223万9,000円を計上しております。

次に、2款県支出金につきましては、保険給付費の主要財源となります普通交付金の増などによりまして、前年度比1億3,030万9,000円、率にしますと2.6%増の51億3,779万9,000円を計上しております。

次に、4款繰入金についてですが、保険基盤安定制度繰入金や職員給与費等繰入金、財政安定化支援事業繰入金などによりまして、前年度比7,383万7,000円、率にしますと11.8%増の6億9,872万1,000円を計上しております。

歳出の主なものについてご説明いたしますので、252、253ページをごらんください。

歳出の約7割を占めております2款保険給付費につきましては、被保険者数の減を見込んであるものの、1人当たりの医療費の増等を勘案し、前年度比2億2,576万8,000円、率にします

と4.6%増の51億845万4,000円を計上しております。

次に、福岡県の市町村国保に対する交付金の財源として福岡県に納めます3款国民健康保険事業費納付金についてですが、被保険者数が減少するとの見込みから、前年度比9,225万7,000円、率にして4.7%減の18億6,452万5,000円を計上しております。

次に、6款保健事業費につきましては、特定健診に要する費用のほか、医療費適正化に関する費用など、前年度比230万1,000円、2.8%増の8,328万9,000円を計上しております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第3 議案第34号 平成31年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第3、議案第34号「平成31年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（友田 浩） 議案第34号「平成31年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

予算書につきましては、283ページから297ページでございます。

286ページ、287ページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でご説明をさせていただきます。

歳入歳出予算総額は12億6,607万2,000円となり、前年度当初予算と比較いたしますと6,601万7,000円、率にいたしますと5.5%の増となっております。

歳入の主なものについてご説明をいたします。

1款保険料につきましては、前年度比6,486万円、率にして6.6%増の10億5,033万円を計上しております。

3款繰入金につきましては、当該特別会計の事務費、広域連合への事務費負担金及び被保険者に適用されます保険料軽減額を保険基盤安定制度繰入金として一般会計から繰り入れるものがございます。前年度比115万7,000円、率にしまして0.5%増の2億1,573万4,000円を計上しております。

次に、同じページの下段の歳出でございますが、歳入のほとんどを占めます1款総務費につきましては、後期高齢者医療広域連合負担金の増額などによりまして、前年度比6,601万7,000円、率にして5.5%増の12億6,197万2,000円を計上しております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

日程第4 議案第35号 平成31年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第4、議案第35号「平成31年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（濱本泰裕） 議案第35号「平成31年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書の299ページをお願いいたします。

初めに、保険事業勘定の歳入歳出予算総額は51億4,685万円で、前年度当初予算と比較しますと1億3,657万6,000円、率にいたしますと2.7%の増となっております。また、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算総額は5,198万8,000円で、前年度当初予算と比較いたしますと15万3,000円、率にいたしますと0.3%の減となっております。

次に、307ページをお願いいたします。

まず、保険事業勘定の予算でございます。

歳入の主なものについてご説明申し上げます。

1款の保険料につきましては、65歳以上の第1号被保険者保険料でございますが、被保険者数の増加見込みによりまして、前年度比8,711万7,000円、率にいたしますと7.5%増の12億5,568万5,000円を計上しております。

次に、3款国庫支出金でございますが、前年度比1,929万8,000円、率にいたしますと1.9%増の10億3,832万4,000円を計上しております。

次に、4款支払基金交付金につきましては、40歳から64歳までの第2号被保険者保険料からの介護給付費交付金が主なものでございまして、前年度比1,794万4,000円、率にいたしますと1.4%減の13億1,019万8,000円を計上しております。

次に、7款繰入金につきましては、前年度比2,846万円、率にいたしますと3.6%増の8億825万7,000円を計上しております。

次に、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

308ページをお願いいたします。

1款総務費には、職員給与費及び介護保険事業計画等策定委託料、消費税増税に伴う電算システム改修費など1億7,471万円を計上しております。介護保険事業計画等策定委託料につきましては、平成33年度から3カ年の高齢者支援計画及び第8期介護保険事業計画策定のためのニーズ調査を実施するためのものでございます。

次に、2款保険給付費は、歳出全体の約91%を占めており、前年度比1億1,461万5,000円、率にいたしますと2.5%増の46億6,916万1,000円を計上しております。この増額の主な要因といたしましては、要介護認定者数の増加と、平成30年8月に開設しました広域型特別養護老人



ホーム及び平成31年度に開設します地域密着型特別養護老人ホームの施設利用者の増などを勘案したことによるものでございます。

次に、3款地域支援事業費は、前年度比1,159万9,000円、率にいたしますと4.1%増の2億9,586万4,000円を計上しております。この増額の主な要因といたしましては、平成31年度中に開設を予定しております地域包括支援センターサブセンターの人件費や事務室設置に伴う費用などの計上によるものでございます。

続きまして、351ページをお願いいたします。

介護サービス事業勘定の予算でございます。

歳入の主なものとしまして、1款サービス収入につきましては、ケアプラン作成に対する福岡県国民健康保険団体連合会からの介護予防サービス計画費収入といたしまして、前年度比334万7,000円、率にいたしますと9.9%増の3,698万7,000円を計上しております。

次に、2款繰入金300万円につきましては、歳出に対する歳入の不足分を保険事業勘定で補うためのものでございます。

次に、352ページをお願いいたします。

歳出では、1款総務費にケアマネージャーの嘱託職員賃金といたしまして、前年度比15万3,000円、率にいたしますと0.3%減の5,148万7,000円を計上しております。

以上が平成31年度介護保険事業特別会計予算の主な内容でございます。

今後も介護保険制度の利用者の自立支援はもとより、給付費の適正化に努め、介護保険事業の円滑な運営に努めてまいります。

説明は以上です。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第36号 平成31年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第5、議案第36号「平成31年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民生活部長。

○市民生活部長（友田 浩） 議案第36号「平成31年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

予算書につきましては、359ページから370ページでございます。

360ページ、361ページをごらんください。

平成31年度歳入歳出予算総額は39万5,000円となっております。前年度当初予算と比較いたしまして13万9,000円、率にいたしまして26.0%減の予算となっております。予算総額が減

額となりました主な要因は、368ページをごらんいただきたいと思います。

368ページに記載のとおり、公債費の公債償還元金、利子の返済が前年度に完了し、廃款になっておりますので、これが理由でございます。

次に、予算書370ページをごらんください。

公債償還の現在高につきましては、平成29年度末で14万円、平成30年度末で0円となっております。

なお、貸付金の償還向上につきましては、今後も個別の現状把握に努め、精力的に家庭訪問を行うなど、償還の促進と県との連絡調整や契約弁護士と相談を行いながら滞納者対策を図ってまいりたいと思っております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6 議案第37号 平成31年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第6、議案第37号「平成31年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

都市整備部長。

○都市整備部長（井浦真須己） 平成31年度水道事業会計の予算概要についてご説明申し上げます。

水道事業の予算はこの水色のほうの表紙になりますので、よろしくお願いたします。

まず、1ページをお願いいたします。

平成31年度におきましては、給水戸数2万6,065戸、年間総給水量578万6,094m<sup>3</sup>、1日平均給水量1万5,809m<sup>3</sup>を予定しております。

第3条の収益的収入及び支出におきましては、収入を14億5,566万6,000円、支出を12億8,895万9,000円としております。

第4条の資本的収入及び支出におきましては、収入を6,203万3,000円、支出を5億5,792万4,000円としております。

次に、具体的な収支事項をご説明申し上げます。

4ページをお願いいたします。

1款1項1目の給水収益につきましては、有収水量の伸びなどで、前年度に比べ0.2%増の12億2,080万3,000円を予定しております。

次に、2項2目の加入負担金につきましては、水道加入件数の伸びなどで、前年度に比べ25.5%増の5,568万5,000円を予定しております。

次に、3目の長期前受金戻入でございますが、前年度並みの1億5,352万7,000円を計上しております。

続きまして、5ページをお願いいたします。

1款1項1目の原水及び浄水費につきましては、6億7,362万円としております。浄水場業務委託料等が減となったことが主な要因として若干の減となっております。

2目の配水及び給水費の増につきましては、修繕費の増などが主な要因となっております。

6ページをお願いいたします。

3目業務費につきましては、新元号に伴うシステム保守委託料の増加などが主な要因として増となっております。

8ページをお願いいたします。

8ページの5目の減価償却費は、ほぼ前年度並みの3億7,638万6,000円となっております。

次に、2項1目の支払利息及び企業債取扱諸費が236万4,000円減少しております。これは、支払い利息の利子支払いがピークを過ぎたことによるものでございます。

次に、9ページの資本的収入でございますが、1款1項1目の水道施設整備国庫補助金において、生活基盤施設耐震化等交付金を活用いたしまして、五条から梅香苑、太宰府南小学校間の管の整備に2,991万2,000円を計上しております。

2項1目の出資金につきましては、国の繰り出し基準に基づき、一般会計から繰り入れを行うもので、平成30年度も6月補正において計上し、活用を図っております。

次に、10ページをお願いいたします。

資本的支出の2目浄水施設費でございますが、松川浄水場の耐震化工事の基本設計などによる委託料の増により3,610万2,000円の増となっております。

3目配水施設費でございますが、先ほど資本的収入でご説明をいたしました五条から太宰府南小学校間の管路整備工事などで3億8,653万3,000円となっております。

以上、資本的支出につきましてご説明を申し上げましたが、平成31年1月9日の定例議員協議会におきましてご説明いたしました水道事業施設管路中・長期実施計画に基づき、平成31年度当初予算におきましては、松川浄水場耐震化工事の基本設計や五条・太宰府南小学校間の基幹管路の整備などを計上しているところでございます。

以下、12ページ以降につきましては、財務諸表等を添付いたしております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第7 議案第38号 平成31年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第7、議案第38号「平成31年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

都市整備部長。

○都市整備部長（井浦真須己） 平成31年度下水道事業会計の予算概要についてご説明を申し上げます。

下水道事業会計の予算書は黄色の表紙になりますので、よろしくお願ひいたします。

1 ページをお願ひいたします。

第2条に業務の予定量を記載しております。平成31年度におきましては、排水戸数3万243戸、年間総排水量719万802m<sup>3</sup>、1日平均排水量1万9,647m<sup>3</sup>を予定しております。

第3条の収益的収入及び支出におきましては、収入を19億6,762万5,000円、支出を14億2,838万4,000円としております。

第4条の資本的収入及び支出におきましては、収入を3億8,746万3,000円、支出を10億6,561万円としております。

次に、具体的な収支事項をご説明いたします。

4 ページをお願ひいたします。

1 款 1 項 1 目の下水道使用料につきましては、ほぼ前年度並みの11億9,319万2,000円としております。

2 目の他会計負担金につきましては、国の繰り出し基準に基づく一般会計からの繰入金でございます。

次に、2 項 3 目の長期前受金戻入につきましては、今年度は2億7,584万9,000円を計上しております。

3 項 2 目のその他特別利益の増につきましては、平成31年度に御笠川那珂川流域下水道維持管理負担金の精算が行われ、福岡県から累積していましたが、福岡県からの繰入金を受けられるものでございます。

5 ページをお願ひいたします。

収益的支出でございますが、まず1 目の管渠費の増は修繕費の増などによるものでございます。

2 目の流域下水道維持管理費でございますが、排水量の増加に伴う維持管理負担金の増により414万8,000円の増となっております。

4 目総係費では、人件費等の減により約490万円の減となる見込みでございます。

6 ページをお願ひいたします。

6 ページの5 目減価償却費につきましては、前年度並みの7億813万円となっております。

次に、7 ページの2 項の営業外費用でございます。

1 目の支払利息及び企業債取扱諸費は、平成30年度と比較して約1,930万円の減となっております。今後とも減少していく見込みでございます。

8 ページをお願ひいたします。

資本的収入でございますが、総額は3億8,746万3,000円となり、前年度に比べ4,589万6,000円の減となっております。これは、国庫補助金対象事業の建設改良費の減などが主な要

因となっております。

次に、9ページをお願いします。

資本的支出の1目の公共下水道整備費につきましては、大佐野台地区や都府楼団地の下水道管の長寿命化などを進めるほか、秋山地区の雨水管渠関係の整備を予定しております。

概要の説明は以上でございますが、11ページ以降に財務諸表等を添付いたしております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

以上をもちまして各会計の概要説明は終わりました。

次回は、3月13日水曜日午前10時から再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） これをもちまして本日の予算特別委員会を散会します。

散会 午後1時36分

~~~~~ ○ ~~~~~